

国際わいわいクラブ 埼玉支部



財団法人 国際青少年育成振興財団

日時 平成19年11月3日 土曜日 13時00分集合
会場 大宮カントリークラブ 清心館 3階 多目的ホール
講師 飯塚 由美子 LPGA会員
協力 日本ジュニアゴルフ教育育成協議会

活動内容

テーマ 「耳をすまして聞いてみよう」

ジュニアゴルフ教育プログラム

タイムスケジュール

13:00 受付 清心館 3階
13:10 今自分の耳に聞こえている音はどんな音？
いろんな音を作ってみよう

＜れないスタートへ移動＞

13:50 スタートホールでの心構えと対処法

16:30 解散

当日用意するもの

上書き 目土袋 帽子 えりのあるシャツ スボン シューズ タオル クラブセット
水筒 ショッピングバッグ

参加費・登録料 2000円 2回目以降 1000円

連絡先

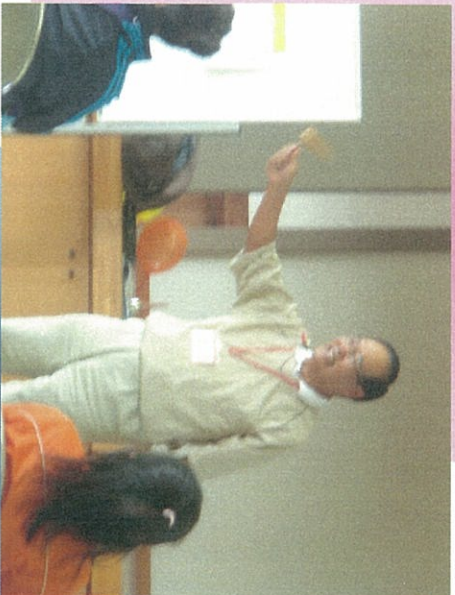
大宮カントリークラブ 事務局

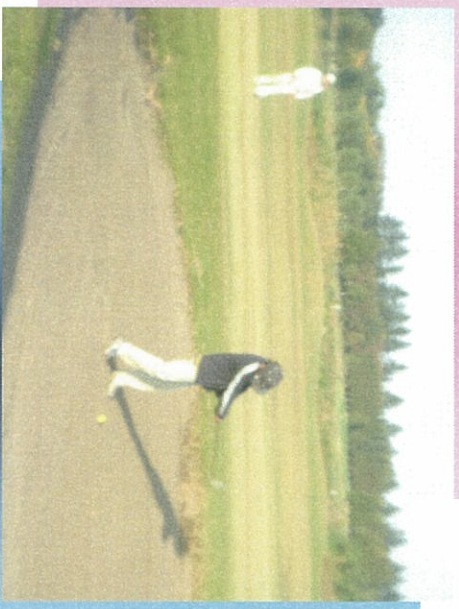
電話048-624-2121

FAX048-622-1225

国際わいわいクラブ 担当 利府まで

国際わいわいクラブ さいたま支部
第4回 07年11月03日





耳をすまして聞いてみよう

早春のゴルフ場のやぶの中では、うぐいすがうまく鳴けるように、一生懸命にあの特有の鳴き声を練習しています。

夏には強い日ざしの中で、木立を沸き立たせるようなセミの音が聞こえてきます。

秋にはけたたましく鳴くモズが冬のしたくに餌を蓄えるのに余念がありません。

冬には北国から渡ってきた鴨たちがゴルフ場の池で餌をついばんでいます。早春に吹く東風は、心地よくほほに春の息吹を吹きかけ、ゴルフシーズンの開幕を告げてくれます。秋の訪れは目ではさやかに見えないのに、風の音でその到来を感じさせてくれます。

自然に近いゴルフ場は春夏秋冬の季節の移ろいの中に、鳥の声や風の音などいろいろな音を奏でています。日本の古くからの詩歌にも自然の音を感じて作られた、俳句や和歌などがたくさんあります。皆さんもよく知っている芭蕉の俳句に「古池やかわず飛び込む水の音」がありますね。

心地よい音は、やがてリズムとメロディーが与えられ、音楽になっていきます。軒から落ちる雨だれの音からショパンの名曲が生まれています。日本でも黒田節の2番の歌詞に「峰の嵐か松風か 訪ぬる人の琴の音か・・・」とあります。自然の音は多くの人の心を打つものです。

これは自然界にあるリズムが人間の心に影響を与えているものだと思います。

ます。どんなスポーツでもリズムが大切だといわれますが、とりわけゴルフはリズムやテンポ（調子）が大切だと言われています。

軽やかで気持ちのいいテンポ（調子）に乗って活動しているときには、自身のリズムを感じることであり、ますます良いショットや良いスコアという結果となります。ところが、病気で熟がある時や何か心配ごとがある時にはこのリズムは乱れてしまって良い結果が得られないことが多くあります。

「早寝、早起き、朝ごはん」といわれている子どもの生活のリズムは、ゴルフにとっても大切なことです。皆さんは、面白いテレビの番組を見たりゲームに熱中して早寝の習慣を忘れてはいませんか、遅くまで起きてると早起きの習慣までこわしてしまいます。朝ごはんの時間も満足に取れない時間になって、朝ごはん抜きなんて事になっていませんか。

朝ごはんは人間の活動を支える脳にとっての大切なことで、食事によって得られるぶどう糖は脳にエネルギーを与えるたった一つの栄養なのです。早起きしてゆっくりした朝ごはんをとることが皆さんのようなスポーツマンに必要なことなのです。

見る、聞く、味わう、さわる、においをかぐ、の五つの感覚を五感といって人間の目や耳や舌や皮膚や鼻などの器官がその役目を果たしています。人間がまわりの様子を知る時に一番はたらくのが目の働きで、80%以上もこの機能にたよっているといわれています。目が見えない人は聞く能力が発達していて、耳をすまして聞かなくてもいろいろな音で判断をしています。

皆さんは目が見えない人がゴルフをすることを知っていますか。ブライントゴルフといって、目の見える人をガイドにして、皆さんのやっているゴルフと

ほぼ同じルールで同じコースをサウンドするのです。サウンドゴルファーは耳を頼りにゴルフをします。

目が見えない人が、普通の人が出来ても難しいゴルフを趣味として、スポーツとして、しんけんに取り組んでいるのです。上級者は世界大会にも出場して素晴らしい成績を収めています。

私たちの周りには、いろいろな障害を持つ人がおります。こうした人を正しく理解して受け入れ、なにかお役に立てることがあれば進んでお手伝いをいたしましょう。道であったとき、電車の中、いろいろなところで困っただけの時、進んで声をかけてください。きっと喜ばれると思います。

こうした声かけは、何も障害者の人ばかりではありません、お年寄りの方、小さい子どもをつれている人、困っている人を見たら進んで声をかけてみましょう。最初ははにかしいと思いますが、いつか声かけをしてみるとあとは平気になりますよ。お役に立ったと感じた時はとても気持ちの良いもので、心の底からうれしさがわきあがってきます。皆さんはだれでも、どんな時でも、人のために役に立つことが最高の喜びとなるように生まれてきているのです。

こうした喜びの中でのあなたは、他の人から見えて生き生きと、はつらつとしたリズムを周りの人にも分けてあげることになると思います。

ゴルフのリズムは人それぞれですが、素晴らしいスイングをする人をよく観察して、調和の取れた美しいスイングを見つけてください。そのリズムを練習で繰り返し身につけることによって、あなたのゴルフは見る見る上達して来るのではないかと思います。

保護者の皆様

今日のテーマは「耳をすまして聞いてみよう」でした。音を中心としてゴルフにとって大切なリズムを日常生活の中に採り上げてみました。

宇宙の誕生から時が刻まれ、宇宙のゆらぎ、波動、星からの正確なパルス電波の存在、水晶に見られる固有の発振、分子のブラウン運動、生物の持つ振動、等々自然界のリズムとの調和が私たちの心に安らぎをもたらしてくれる源となっているのではないかと考えました。

子どもたちが人のために役立つ活動をしたときは素直にほめてあげてください。保護者のみなさんから認められることは子どもたちにとって何より嬉しいものとなります。勇気百倍で困難に立ち向かう積極性が生まれるものと思います。一連の学習で得たゴルフの精神は子どもたちにとって、きっと強い心も育むものと信じております。

以上

どうしてボールは飛ぶんだらう

ゴルフボールの飛距離ひきよのなぜ

雲ひとつない青空を一直線に白いゴルフボールが遠くへ飛んでいくのはとても気持ちの良いものです。ゴルフのボールは他の球技のボールとは比べられないほど良く飛びます。そのため東京ドームの何十倍も広いグラウンドが必要となります。

青々とした芝生におおわれた広いコースとたくさんの木に囲まれた自然のなかで、楽しい仲間とのびのびとプレーをすることはとても楽しいもので、他のスポーツと違った喜びとなっています。

ヤンキースの松井選手のホームランは何メートル

野球のグラウンドはライト・レフトで100メートルほど、センターで120メートルほどの距離（きより）です。ヤンキースの松井選手のホームランは120メートルから150メートルも飛んでいます。ゴルフのボールはプロが打つと270メートルから300メートルも飛びます。野球のホームランの120メートルはジュニアゴルフでも軽く飛ばすことができる飛距離なのです。この飛距離の違いは、使われているボールのちがいに大きな秘密（ひみつ）があります。

ゴルフボールの飛びの進化しんか

ゴルフは羊飼（ひつじかい）が小石を先の曲（ま）がった杖で打って、遠くの穴に入れた遊びから始まったといわれていますが、小石を思いつきり打つてもあまり飛ぶことはありませんでした。

遠くに飛ばしたいという気持ちがかだんだん強くなって、いろいろなボールが考えられ、同時にボールを打つ道具（ゴルフクラブ）にも工夫（くふう）が重（かさ）ねられて、これまでとはくらべられないほどの飛距離となってきました。

ボールが飛ぶ原理げんり

糸でつり下げた2つのゴム風船の間に息をふきつけると、風船はどうなるかという実験をしてみましょう。風船はどのような動きをするか考えてください。

風船はおたがいに引き寄せられてくっついてしまいます。

みなさんの考えた通りでしたか、それとも思いもよらない結果でしたか。息の勢いで風船は離れてしまうと考えた人が多かったのではありませんか、意外にも2つの風船はくっついてしまいました。空気のながれは予想（よそう）しない力がはたらくものです。

これまで聞いたことのない、ベルヌイの定理とよばれる法則がはたらいっていたのです。

350 トン以上の重さがあるジャンボ旅客機は、ジェットエンジンの力で前に進みますがその時、このベルヌイの定理により翼に流れる空気の作用を利用して空中にとびあがる揚力（ようりょく）を得ることが出来るのです。

みなさんがゴルフボールを観察して見つけた、凹（へこ）みは英語でデザインブル（えくぼ）と呼ばれています。このデザインブルは飛行機の翼（つばさ）に流れる空気の動きと同じような流れをボールに作る役目をします。このデザインブルとボールの回転（スピーン）によって、空気抵抗（くうきていこう）を減らす役目とボールを持ち上げる力が作りだされます。

ゴルフクラブのドライバーでボールを打つ力は大人の人で 1,000 キログラム（1 トン） 以上もあり、この力とボールの材料にも改良が加えられていて、これらの力が集まっておどろくような飛距離となりました。

空気はボールの飛ぶのにさまたげ（ていこう）となりますが、それ以上にボールが飛ぶために必要な持ち上げる力の基ともなります。

ゴルフボールの歴史

さいしよの頃のゴルフボールは自然にあった小石や、木で作ったボールのためあまり飛ぶばないものでした。

その後、動物の革（かわ）でボールの形をつくり、中身に羊の毛や鳥の羽を入れたボールが工夫されました。中でもすぐれていたのは鳥の羽を使ったフェザリーボールで、ぬらした小さな革の袋に湿（しめ）らせた大量の鳥の毛を強く押し込んでつくられました。

- ・ 外側の革はかわくと縮（ちぢ）み、中身の羽はかわくとふくらむため、ものすごくかたくなり、反発力（はんぱつりょく）がおおきいため、よく飛びまがりが少なかつたため 1600 年代（日本では江戸時代）にはボールの主流となり 400 年以上も使われていました。

- ・ フェザリーボールの平均的な飛距離は現在のボールよりとばなく、大人の

人で150ヤードから200ヤードぐらいしか飛ばなかったようですが、とくべつなことでは、なんと361ヤードも飛んだという記録（きろく）が残っています。

- ・ 縫目（ぬいめ）からほつれやすいためじょうぶではなかったのですが、従来の木のボールや羊毛を入れたりしたボールにくらべて驚くほどの飛距離がありボールの主流となりました。

- ・ フェザリーボールはボール職人（しよくにん）が1日3個から5個ぐらいしか作れず、胸の前につるした袋にしめった鳥の胸の羽を入れて、力をこめて羽をあつしゆくして作りました。

- ・ 羽毛をあつかうことにより肺（はい）の病気になる職人も多く、値段は驚くほど高いものでした。

あまりに高いため、ボールをぬすんだ少年がげんばつを受けた悲劇が伝えられています。

- ・ その後、安いボールがもとめられ、海底電線の絶縁に使われていたガッタ・パーチャ（天然ゴム）を利用してゴム製のボールが発明されました。マライ半島で作られていたガッタ・ベルガという樹脂（じゆし）は安くかんたんに手に入ったことと、加工がしやすいため、これを使ったボールが大量に作られました。

- ・ その時代の天然ゴムには弾力性（だんりよくせい）はほとんどなく、現在の伸びたり縮んだりする弾力のあるゴムは硫黄を少し混ぜることによって得られる性質で、後年アメリカ人のグットイヤーによって発明されています。

- ・ ガッタ・パーチャヤーは50度以上の熱湯（ねつとう）につけると、やわらかくなり形を変える性質があります。熱を加えると変形し、冷めると固まる性質を熱可塑性といえます。

- ・ はじめの頃のガタパーチャボールは、ガタパーチャヤーを熱して柔らかにし、2枚の板の間で転がして球形にしたもので、表面はツルツルでした。後になって、たこ焼きのような型（モールド）で生産する方法となり、同じ大きさや同じ重さを持つボールが大量に生産出来るようになりました。

飛距離の条件

出来るだけ遠くに飛ばそうという気持ちは誰でも本能的に持っている、新しいボールが発売されると打ってみたいと思います。ですがボールが飛ぶ条件は、

- 1、 ボール初速 (ヘッドスピード)
- 2、 打ち出し角
- 3、 バックスピン量

の三つの条件が作用しているといわれています。私たちジュニアゴルファーはタイミングの良いスイングでヘッドのスweetspot (芯) にジャストミートした時がよく飛ぶといわれています。

自分のスイングスピードにあった固さのボールを選び、無理や無駄のないスイングでジャストミートが出来るように練習を重ねる努力をいたしましょう。

保護者の皆様へのお願い

今日のテーマは「どうしてボールはとぶんだろう？」でした。

このプリントは、この疑問にチョット科学的にも歴史的にも触れながら考えてみました。

はじめに2つのゴム風船を少し離して糸で吊り下げて、その間に息を吹きかけて、風船がどう動くかという実験をしてみました。

子どもたちには、実験の前にそれぞれに結果を予想してもらいました。

これまでの結果では、息の勢いで風船は離れると予想する答えが多くみられました。

実験結果は反対に、互いの風船はくっついてしまいます。ベルヌイの定理という新しい理科の言葉が出てきました。流体の中で物質にあたる流れが速い側方が圧力が低くなるというもので、これによって飛行機の流線型の翼の上下の流れの差が揚力を発生させるというものです。

- ・ 今日の講座の目的は、なぜ、どうしてという態度を学習いたしました。
- ・ 自分で考えた自分の意見を持つことを体験いたしました。
- ・ その考えを発表することを学びました。

ゴルフボールの飛ばす原理はとても難しいものですが、子どもたちの吸収できる脳力を信じ説明をいたしました。

ゴルフボールのデザインは飛行機の翼に起こる空気の流れと同じものを作り、ボールの回転によりボールを持ち上げる働きをしています。また、打ち出し角度は風の仰角や飛行機の仰角に相当し、ともにボールを遠くに飛ばす作用となります。今度飛行機を見る機会があれば実際の翼や飛び出す角度などを見ながらお話をしてあげてください。

この資料はお子さんの理解の手助けのために講座の内容をまとめてみたのですが、漢字が使われている上難しい表現がありますので、お子さんが読み返す機会に保護者の皆様の手助けをお願いいたします。

以上

ゴルフ・エチケツトとマナー

ゴルフ競技規則の第1章はエチケツトで始まっています。ほかのスポーツには見られないもので、ゴルフがいかにお互いに相手を尊重し、礼儀正しく、誠実に競技するかというゴルフの精神がここに表れています。

その中でも

- 1、 正々堂々と戦う
- 2、 不正をしない
- 3、 マナー・エチケツトを守る

という3つの約束を昔から大切に守り続けています。

ゴルフ規則はオリンピックの年に同じくして4年ごとに改正されていますが、ゴルフフア-は、誰であつても、何時でも、どこにいても「公正な理念」という原則と3つの約束を守るというゴルフの精神は変わることなく大切に守り続けています。

エチケツトとマナー

クラフハウス

- 1、 ゴルフ場への服装は特別なものは必要ありませんが、ほとんどのゴルフ場ではサンダル履き、Tシャツ、ジーンズ、ゴルフシューズでの入場が制限されています。
どんな決まり（ドレスコード）があるか分からない場合は事前に調べておけば安心です。
- 2、 ゴルフの服装は、スポーツをしやすいシャツとズボンであれば良く、清潔で簡素であれば特別なゴルフウェアなどは必要ありません。泥だらけの服装やだらしのない服装は、他人に不愉快な感じを与えることになりマナー違反です。
- 3、 ゴルフウェアはスポーツの動作をさまたげないということから、シャツはニット系の伸縮性のある生地が使われ、伝統的にはネクタイを着

- けていた名残として襟の付いたデザインが基本となっています。
- 4、 クラブハウスに入る時は出来るだけ、帽子を取って入ります。女性の帽子は髪の一部だとされているため取る必要がないという意見もありますが、ジュニアゴルフラーの皆さんは女子も男子も建物に入ったら、キャップといわれるつばのあるスポーツ用の帽子はとるようにしましょう。
 - 5、 クラブハウスや建物の中では大勢の人がいますので静かに行動しましょう。食堂やお風呂では仲間同士で大声をださないようにしましょう。
 - 6、 自分の好きなものを取るバイキング式の食事のときは、食べきれただけのものを取り、食べ残すことのないようにします。食べた後の食器の片付けを忘れないようにします。これはゴルフのときだけでなくホテルでも、食堂でも同じように守る必要があります。
 - 7、 お風呂はきれいに使用します。使った洗い桶はきちんと片付け、後の人が気持ち良く使えるようにしておきます。シャワーは隣の人にかからないように注意し、上から下に向けて使います。他人にかかったと思われる時は声をかけてあやまります。
 - 8、 ゴルフ場の浴室に用意されているフェイスタオルは 1 本で済ませるようにし、環境にやさしいエコロジー運動に協力します。
 - 9、 お手洗いはきれいに使います。どんな場所でもどんな時でも来たときよりきれいにしておくことがマナーの基本です。

練習場

- 1、 練習場では、打席やパッティング・グリーンを独り占めしないようにして短時間で皆が練習出来るようにします。
- 2、 パッティング・グリーンの上でスイングの練習をすると危険ばかりでなく、大切な芝生をいためてしまいます。
- 3、 前後の打席の人の安全を確認してからストロークします。斜めに打つ人がいますが、混雑しているときは絶対にしてはいけません。
- 4、 ボールの入っていた籠を元の位置に戻しておくことを忘れてはいけません。
- 5、 練習場に備えているフェイスタオルでクラブを磨いたりしてはいけません。クラブのフェイスは雑巾でふくようにします。

プレー

- 1、 スタート時間には絶対に遅れてはいけません。1 秒でも遅ければ失格となるのが原則です。少なくともスタート時間の 5 分前には集合するのがマナーです。

- 2、 スタート前の同伴プレイヤーとの挨拶はとても大切なものです。初めての人のときは、早く名前を覚え名前で呼びかけるようにします。ホールごとにもスコアを申告する場合必ず名前を言ってから申告いたしましたよう。プレイヤーンググラウンドではグラウンドの上に登る人は打順の来たプレイヤーだけです。危険防止のためにも絶対に守りましょう。
- 4、 テイインンググラウンドの上り下りは決められたところで行います。使用するボールは誤球を防ぐため、自分のボールであることが分かるようにマジックインクでマークや番号をつけておきます。
- 5、 同伴競技者の打った球は全員で見てください。素晴らしいボール打ったときは、グッドショットなどの声でたたえましょう。また、ミスショットのときはボールを捜す時間を節約することができます。
- 6、 スロープレーは重大なマナー違反です、警告がありペナルティを課せられる場合があります。目に余るスロープレーは同伴競技者や後続組みをいらいらさせる結果となります。きびきびとした動作で時間の無駄のないプレーを心がけます。

スロープレー

- 1、 動作はてきばきとして、スロープレーにならないようにします。歩く速度は出来るだけ速いテンポを保ちますが、走る必要はありませんゴルフは楽しいスポーツなのでから。
- 2、 同伴競技者が打つ場合、ボールの前には出ないようにします。シンクといつてボールが真横に飛ぶことがあります、危険防止のためにも絶対に前には出ないようにします。
- 3、 前の組に打ち込まないように距離を保ちます。打ち込みは大変危険であり失礼なことです。打ち込んだ責任はすべて自分にあります。
- 4、 ミスショットで芝生を削って穴（ディボット跡）を作ってしまった時は後続のプレイヤーのためにも、芝の保護のためにもディボットを戻し、目土（砂）を入れて埋め戻します。

バンカー

- 1、 バンカーの下り上りは低いところから入って、入ったところから出ることで原則です。近いからといってグリーン側には上らないこと。
- 2、 バンカーに入った場合は、動作が終わった後でレーキなどで足跡をならしておきます。レーキのはき目はホールに向かってつけるようにして、後の人のスイングに支障のないようにします。
- 3、 レーキの置く位置はバンカーの中に置く場合と外に置く場合とがあり、

ゴルフ場によって異なる場合がありますから、スタート前に確かめておいてください。また、レイキの置き方によってボールに影響が出来るだけ少ないように置くようにします。

グリーン

- 1、 グリーンでは足を引きずって芝生をキズつけないようにします。特にプラスチック製の鋌の靴は注意が必要です。靴で作られたキズや引きずりのキズは規則により、その組のプレー終了までは修理できないのです。
- 2、 グリーン面にボールが落下してつけた跡をボールマークとかピッチマークといいます。グリーンホークで直しておく必要があります。修理の方法は芝の根をいためないようにします。正しい方法をコーチや先輩に教わって身につけておいてください。
- 3、 人のパットラインをふんだり、ラインの真後ろや前に立ってプレーヤーの視界に入らないようにします。また、人がパットイングをしているときに、音を立てたり動いたりしないようにします。
- 4、 自分の影がパットイングをしている人のパットのラインに掛からないように気をつけましょう。
- 5、 ホールからボールを取る時には、ホールに近づき過ぎないようにします。また、パターを杖代わりにして寄りかかって芝生にへこみを付けないようにします。
- 6、 ピンに寄り添う場合は、自分の影がホールにかからないようにします。
- 7、 ピンを置く場所はグリーンの外に置き芝生を痛めないようにします。ピンをホールに戻すときは両手で持つてもどします、片手で持つてホールの縁を崩さないようにします。
- 8、 ピンを置かないで持っているときは、旗の付いているほうを下に向けるか横にたおして持ちます。旗を上にしてもっていると後続のプレイヤーに前の組がホールアウトしたのではないかと誤解してしまうことがあります。
- 9、 グリーン上では走ったり、飛び上がったりははいけません。芝生を傷めてしまうことがあります。
- 10、 次のホールに向かうときは出来るだけ近い場所からグリーンの外へ出るようにし、グリーンの外を回るように歩いて次のホールに向かいます。全員が次のホールの方向でグリーンを出ると、芝目がその方向に向いてしまうことがあります。
- 11、 スコアをつけるのはグリーンを離れてからにします。自分では速いつもりでも、後から来る組みから見ると遅い動作と思われると思います。

- 12、最終ホールでホールアウトした後、同伴競技者に帽子を取って、相手の目を見て心からのおれの挨拶をします、固い握手も真心の挨拶となります。

プレーヤーの皆さん

ゴルフでの代表的なマナーやエチケットを取り出してみましたが、皆さんは全部知っていると思いますが、この学習を通じて再確認してみてください。

ゴルフでのマナーやエチケットはここにあげたもの以外に、明るい態度や気持ちのよい受け答えなど、同伴競技者に対する思いやりなどを学ばなければなりません。

お年寄りの方、障害を持たれる方への思いやりなど、しっかり身につけたい日常生活の基本です。これらのマナーやエチケットはゴルフ場だけのものでも、自分だけのものではありません。

ゴルフの精神といわれる、「公正な理念」と3つの約束は、学校や家庭や、社会などの日常生活の中で皆が守ってこそ素晴らしいものとなります。優れたゴルファーはどんな場合でも、ゴルフの精神を発揮し、マナー違反をしている人には丁寧に注意をするような優れたリーダーとなる人もあります。

この資料は7月29日と8月19日のテーマのエチケットトマナーをまとめたものです。これからの皆さんのゴルフの参考になれば嬉しく思います。

参加されている小学校の2年生の方には難しい漢字が使われていたりして意味が分からないことがあるかも知れません、保護者の方に読んでいただいでください。

ゴルフを通じて皆さんと共にゴルフの精神を学ぶことが出来たことを本当に嬉しく思います。

あいさつのことば

皆さんは“おはようございます”と毎朝、家族のひとに声をかけていますか。

朝、起きて初めて顔を合わせるのはいくつ家族の人ですね、だから毎日いちいち声にだして言わなくてもいいのではないかと思ったりしていませんか。

「おはようございます」「こんにちわ」「こんばんは」などはあいさつの言葉として、日本ではむかしから大切されてきました。こうしたあいさつの言葉は世界の国々のどこにでもあり、特に朝のあいさつは家族の中でも声にだして言われています。

あいさつの言葉は習慣（なれっこ）になって、親しくなればなるほど、しなくても気持ちがあつたがるものだと考えてしまいますが、あいさつというのは「わたしはあなたがそこにいることを認めますよ」という意味がふくまれています。

人間は一人で生きていくのにはとても弱い動物ですから、人類の歴史以来、多くの人が集まって良い考えや知恵を出し合い、住みよい社会を作るために集団で生活をしています。こうした集団生活を自分に当てはめて考えてみましょう。

皆さんが成長するとだんだん、自分を取り巻く人が多くなり広がって来ます。生まれたての赤ちゃんは、お乳をくれるお母さんだけが相手の人だったのですが、成長するにしたがい近所のお友達や公園の遊び仲間、幼稚園や保育園の友達や先生、小学校の友達や先生、趣味の友達、地域活動の友達やボランティアの人、など友達や大人の人を含め、人数がふえて広がってきます。中にはあまり知らない人も出てきます。

こうした広がりの中に、どうしたら多くの人と楽しく過ごすことが出来るかを考えるとき、もっとも大切なことは「私はあなたがそこにいるのを認めますよ」ということを知らせてあげることなのです。これがあいさつの言葉なのです。声にだして相手の人がいることを認めることは、自分がここにいることを認めてもらうことにもなるのです。

大きな声で元気よくあいさつすると、相手の人はあなたのことを、元気で良い人だなと思ってくれます。あいさつをしなかったり、相手に聞こえないような小さな声であいさつをすると、相手の人はあなたがいることに気がつかないかもしれません。集団生活にとけこめないことがおきるかもしれません。自分

をピーアールすることも大切なことなのです。でも、声を大きく出せない人や恥ずかしがりやの人もいることを忘れてはなりません。そのときは、その人の良いところを見つけて出して、みんなに知らせてあげて仲間に早くとけこむようにしてあげるのが、本当の友情というものです。

人間は集団生活をする動物だといいましたが、だれひとりも仲間はずれにしてはならないのです。仲間はずれにするような人がいたら、勇気を持って立ち向かってください。いじめをする人は本当は寂しがりやかも知れません。そうした人にはスポーツをすることをすすめてください、ゴルフは何時でも大歓迎です。あなたはそうした人さえも仲間として、楽しい集団をつくるリーダーとなってください。

皆さんは大人になってから必ず世界中を舞台に活躍する人になると思いますが、あいさつが自然に出来ることは、国際感覚を身に付けることにもなるのです。

保護者の皆様

今回のテーマは「あいさつしましょう」というものですが、あいさつゲームで、初対面の参加者同士がお互いの名前を覚え、出来るだけ早く親しくなるようにゲームの中で楽しく学びました。

プリントでは、日常生活の中での多くの人との触れ合う中にあいさつが大切だということを学びました。

テーマの学習時間は短く、さらに集中できる時間が10分間程と考えておりますので、それを補う意味でプリントを作成いたしました。プリントは漢字や難しい言葉などがありますので、低学年の皆さんが家に帰ってから、読まれる時にはお手伝いいたします。

今回の「あいさつをしよう」は国際感覚を養い、ホスピタリティの心を育むという活動内容の目的につながるもので、7月29日と8月19日の開催のテーマとしているエチケットとマナーに運動するものと思われまます。

以上